**自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　グループホーム「和らぎ」「歓び」／「和らぎ」　２０２３年度**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **№** | **タイトル** | **評価項目** | **自己評価** | **記述** | **運営推進会議で話しあった内容** | **外部評価** | **記述** |
| **Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営** | | | |  |  |  |  |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 法人理念を基に、ＧＨでも年度の目標を立てケアの統一を図っている。①「健全経営をする」②「ＧＨ新体制により、円滑な勤務体制～初心に戻る～」を念頭に置き、目標達成できるようにする。 |  |  |  |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 地域資源を活用しながら、普通の暮らしが送れるよう意識している。ゴミ当番や溝掃除など町内の行事に参加をしたり、地域のお祭りの時には、子供会の神輿が施設への訪問をしてくれるなど世代を超えた交流が出来ている。 |  |  |  |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎回、多くの家族・地域の方に参加して頂き情報提供などして頂いていたが、今年度はコロナが５類になり第2回目より対面で3年振りに再開できた。議事録を参加メンバーには郵送している。 |  |  |  |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 倉敷市の行う研修にも積極的に参加している。今年度もオンラインでの研修に参加している。また、事故報告を行ったり、体制変更届けで相談や、コロナ対策での相談を行い、適切な対応が出来るようにアドバイスを頂いている。 |  |  |  |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 玄関の施錠は夜間のみ行っている。入居者さまへの理解を深める事により、施錠しなくても離設しない関係作りに努めている。不快な原因を探る事で身体拘束をしないケアを実践することが出来ている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 内部研修や外部の研修で、高齢者虐待防止について理解を深め、徹底するように努めている。ＧＨ内でも、入居者への声掛けや対応で気を付ける事を掲示し、職員同士が注意しあえるように心がけている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 今年度初めて成年後見人が必要な方があり、連携をしている。制度について司法書士から学び、全職員へ伝達講習している。家族からの相談を受ける事があり、その都度情報共有をしている。 |  |  |  |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 契約時前に必ず施設見学とサービスの内容，ユニットの状況，利用料などの説明をさせて頂き、実際の契約時にも、重ねて説明し理解、納得して入居して頂けるようにしている。 |  |  |  |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本年度も、感染拡大防止の為面会を制限する事があった。利用者さま・ご家族さまが不安にならない様に毎月のお手紙にて日々の様子を伝えたり、電話にて現状報告を行っている。窓ガラス越しでの面会を行うなど外部や家族との交流が途切れてしまわないように考慮している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 各職員の意見を尊重し、良いと思う事は積極的に取り入れている。スタッフミーティングを月に１回行い、気軽に意見交換が出来る環境にしている。また、年１回は職員にアンケートを実施し意見や要望等聞けるようにしている。 |  |  |  |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 勤務帯について、利用者に不自由なく、各職員が働きやすいように工夫をしている。管理職の評価だけでなく、各職員同士が相互相対評価を行っている。（年２回）希望休や有休を獲得できるようにし、疲労やストレスを溜めないように勤務を組んでいる。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 法人の内部研修，年に1回以上外部研修参加を目標に、職員の力量や内容に応じ外部研修に派遣している。職員より希望があれば、希望の研修への派遣も行っている。また、職員アンケートで、年間の個人目標を立ててもらっており、目標達成が出来るよう後方支援をしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日本認知症グループホーム協会に所属し、研修に参加したり、水島地区の医療福祉連絡会に所属し情報交換を行っている。コロナ禍で参加できていないが、近隣のグループホームの運営推進会議への参加。 |  |  |  |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 月１回のお手紙で、日々の生活について、定期的に報告，連絡を行っている。本年度も面会の機会が少なかった為、日常会話の中にご家族さまの名前を出したり、手紙を送ってもらうなどして家族と利用者さまの絆が絶えず、不安な気持ちにならないように支援を行っている。 |  |  |  |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本年度も、出掛けたりする機会は少なかったが、馴染みの場所の写真やアルバムを見て頂きながら、思い出話などを傾聴するなどを行い関係が途切れてしまわないように努めている。 |  |  |  |
| **Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント** | | | |  |  |  |  |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 普段の訴えや、生活の様子を記録に記入し、なるべくご本人らしい生活を送ってもらえるように把握に努めている。日々の申し送りノートやユニット会議，ケアカンファレンスにて、随時検討している。 |  |  |  |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご本人、ご家族の希望を重視した介護計画を心掛けている。目標設定をし、日々のケアでも意識していけるように、介護計画書は、分かり易く生活に密接したものになっている。入居時にはACPも行い、最期までその人らしい生活が送れるように支援している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 令和３年よりタブレット入力になったが、日々の生活の様子をこまめに記録し、申し送りノートや受診記録で、いつから内服薬変更したか、状態に変化があった事柄など、情報の共有に努め、実践や介護計画の見直し時に活かしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 1人ひとりの利用者について、より良い生活を目指し、状況変化の都度話し合い、必要に応じて受診や往診をしている。ユニット会議などで十分検討し、必要な福祉用具や医療・看護・リハビリ支援を検討している。また、ご家族希望で訪問マッサージを取り入れている。 |  |  |  |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナが５類になり制限が緩和されてきたが、移動パン屋やネットスーパーでの買い物の手伝いをして頂いている。 |  |  |  |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 月２回の訪問診療を基本に、協力医療機関や外部主治医と連携を図っている。受診支援も、業務と位置づけ、必要に応じて医師とご家族の話し合いの場を設けたり、受診への付き添いをしている。 |  |  |  |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 医療機関への情報提供や入院後の連絡調整を行っている。また退院時のカンファレンスにも参加している。入院された場合でも、条件に応じて居室確保を保証している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入居時に重度化した際のご家族の意向を伺い、当事業所の方針も説明している。また、終末期に近くなられている利用者ご家族へは、改めて説明を行い、万が一が起きた場合に備えて頂いている。納得した最期が迎えられるように主治医へも随時意向を報告している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 緊急時の対応については、内部研修でＡＥＤの使用方法と、一次救命処置について学んでいる。また、マニュアルを基本に適切な対応ができるように、ユニット会議などで伝達している。 |  |  |  |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 年間２回の避難訓練を実施し、避難経路，方法について、周知徹底している。消防署の方にも避難訓練を視てもらいアドバイスを頂いていた。また、災害対策委員会を立ち上げ、避難マニュアルの見直しや物品の管理などを行い有事にすぐに対応出来るように対策を取っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| **Ⅲ．その人らしい暮らしを続けるための日々の支援** | | | |  |  |  |  |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の利用者さまに応じた声掛けを行っている。利用者さまの想いに寄り添い、自尊心に配慮した声掛けを行っている。毎日接遇トレーニングを行い、職員の目の届く場所に啓発ポスターを掲示し常に意識するようにしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の利用者さまのペースで、起床時間や食事の時間を考慮している。また、職員からの提案で、行事やレクリエーションを行ったり趣味活動は、職員も一緒に作品作りを楽しんでいる。 |  |  |  |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 野菜の皮むきやカットなど、職員と一緒に行っている。出来ない部分は職員がさりげなく行い、料理ができる充実感や達成感を感じてもらえるよう支援している。料理を作るだけではなく後片付けまで一緒に行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎食事の摂取量や水分量の把握を行っている。無理強いはせずに、水分補給をこまめに提供しているが、嚥下障害のある方にはトロみをつけている。また、管理栄養士に相談し、食事量が少ない方は、高カロリー食やプリンを提供している。 |  |  |  |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎月、歯科医師より研修を受け、適切な口腔ケアの方法など指導を受け、実践している。義歯もなるべくご自分で外して頂くなど、時間を掛けて行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 各部屋にトイレを備え、できる限りトイレにて排泄ができるように支援をしている。必要な方には、２人介助をし、トイレ誘導を行っている。１人ひとりの排泄パターンに合わせて支援を行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 可能な限り、希望者には、入りたい時間帯で声を掛けさせて頂いている。週に２回を目安に入浴を提供している。希望の入浴剤を入れたりリラックスできる時間の提供を心がけている。 |  |  |  |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご本人の意志を尊重しながら、リビングで過ごして頂いたり、自室で休んで頂いている。夜間は安心して休んで頂けるように、声かけ，環境作りを行っている。 |  |  |  |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 調剤薬局の薬剤師より、アドバイスを頂いており、気軽に相談ができるような関係が構築出来ている。薬表のファイルを作成しており、薬の副作用等を職員が随時目にする事が出来るようにしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の能力に応じて、食器洗いや洗濯物たたみ，編み物や，ぬり絵、などをしている。味噌汁の具材をご自分で選んで作って頂くこともある。また野菜の収穫から調理までを一緒に行うなど、楽しみを持って生活する事が出来るように支援していた。 |  |  |  |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本年度は、ご家族さまとの外出や外食の機会を持ち、出掛けられない方はウッドデッキでの日光浴を行ったり、近隣に桜を観に行ったり、短時間でも外出出来るように支援している。 |  |  |  |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | お金についてはトラブル防止のため、個人での所持はしていないが、持っていないと不安な方には少額にし家族に了承の上、残金を確認し、使用した時にはご家族に報告している。個々の買い物については、事業所が立て替えることにしている。 |  |  |  |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 職員からのご家族への連絡時に、電話を代わったり、ご本人からの希望でご家族へ電話することもある。コロナの影響で面会が難しくなった為、手紙を出してくださるようになった。また、毎月の日常の様子をお手紙にして出している。 |  |  |  |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | テ－ブルやイス，手すりの位置，キッチンの高さなど、高齢者に使いやすい低めの物を用意している。また、お部屋のタンスやベッドの配置などご本人の動線に配慮して配置するようにしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| **Ⅳ．本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）** | | | |  |  |  |  |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 安い施設へ変わりたいという、家族と本人の希望で他施設見学へ行ったり、外出、外食へ行ったり、意向に沿った暮らしができている。 |  |  |  |
| 41 | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入居前に生活歴を伺い、得意な事、興味のある事を取り入れている。その方の行動の意味を理解して受け入れている。 |  |  |  |
| 42 | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎朝バイタルサイン、食事や水分摂取量、排泄チェックをし、脱水や便秘に気を付けている。訪問診療や受診時に主治医へ状況を伝えている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 43 | 生活の継続性 | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 起床や就寝の遅い習慣の方には他者よりずらしたり、横になりたい時に部屋に戻り、自由に居室とリビングを行き来されている。 |  |  |  |
| 44 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 家具やアルバム等、入居時に持って来て頂いている。馴染みの物があることで自分の部屋（家）として落ち着かれている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 45 | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 秋祭りに神輿が3年振りに回ってきて、見学したり、買い物へ行きたいと言われ、一部だが外出支援をしている。 |  |  |  |
| 46 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 生活歴で特技や趣味を伺い、現在はどのような事ができるか把握し、ストレスにならないよう、楽しんでできる事を提供している。 |  |  |  |
| 47 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者同士で「頑張ろう」と声を掛け合ったり、会話が一方通行でも話し相手がいること、聞いてくれる人がいる事で安心し、励みになっている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |
| 48 | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナ禍で5類になってもなかなか地域の人々との交流の機会が無くできていない。面会で近所の知人との交流はある。 |  |  |  |
| 49 | 総合 | 本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入居され慣れて頂くまでの期間がさほど掛からなくなり出したので、スタッフの質も向上されたと感じる。地域の人々との関係は持てていないが、スタッフと顔馴染みで安心される。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない |  |